



入間ロータリークラブ

2019-2020 RI 会長:マーク・ダニエル・マローニー RI2570 地区ガバナー:鈴木秀憲 会長:滝沢文夫 幹事:晝間和弘

第 30 号 3113 回例会 2020 年 2 月 13 日 (木)

<ビジター・ゲスト>

2570 地区指名委員会 委員長

富士見ロータリークラブ 坂本 元彦 様



今日は石川 P G にお会いでき大変嬉しかったです。今年度は第 2 グループからガバナーを出してくださいとお願いしたのですが、決めることが出来ず、5 名からなる指名委員会を

開き第 3 グループそれも、入間クラブからガバナーノミニーを出していただきたく今日は参りました。今回からフロリダでの研修となります。是非とも早い結果を宜しくお願い致します。

2570 地区指名委員会 委員

本庄ロータリークラブ 茂木 正 様

❁会長の時間❁ > 滝沢文夫会長

今日の会長の時間は、会員卓話の増強委員会による会員増強に合わせたの話をしたいと思います。今、私たちはロータリークラブのメンバーとしてここに集まっています。ロータ



リーに限らずクラブとは何でしょう。クラブとは同じ趣味、主張を持った人の集まりだと思います。例えばスキーの好きな人たちでできているスキークラブ。囲碁や将棋の好きな人たちの囲碁将棋倶楽部。ゴルフの好きな人たちのゴルフクラブ。夜にお酒を女性と共にするナイトクラブなんかも楽しいでしょう。さて、我々は今ロータリークラブの例会にいます。ロータリーが楽しいのでここに集まっているのです。

■ R 財団寄付表彰

マルチプル ポールハリスフェロー

2 回目・細淵克則会員

1 回目・繁田光会員、吉沢誠十会員

これからロータリーに入っていただく人にもロータリーを楽しんでもらわねばなりません。さて、ロータリーは 115 年も続いているクラブです。この歴史の中でロータリーは変わらなければならないところと、変わってはいけないことがあると思います。変わらなければいけないものは時代の流れです。1 業種一人の時代から複数でもよくなりました。多様性の時代と言われる現在では、それに対応するべきです。変わることが必ずしも良いとは思いませんが、それは修正すればよいのです。しかし、変わってはいけないものがあります。ロータリーの奉仕の理論です。最も大事なものの一つにシェルドンの‘最も多く奉仕する者最も多く報われる’があります。この言葉を大切にしてロータリーの奉仕の理念に基づいた行動を共にできる人を私たちの仲間を迎えたいと思います。同じ方向を向いて楽しく行動できる人を一人でも多く集めたいと思います。本日は増強委員会委員長とともに皆さんで増強を考えていただければと思います。今日は目に前に 3 人のパストガバナーがいらっしゃるので、会長の時間を緊張して過ごしました。なお、昨日幹事と共に小中学校に入間クラブから贈呈した電子黒板機能付きプロジェクターの使用状況を見てきました。このことに関しましては幹事報告があると思いますが、活用されているようでした。

＜幹事報告＞ 晝間和弘幹事

2月12日(水)8時30分入間市役所に滝沢会長、幹事晝間、入間市教育部学校教育課荒田さん3名でプロジェクター・タブレットの使用状況を視察しました。



- ①東町小学校 図工授業を視察
- ②向原中学校 校長室にてプロジェクター使用し状況を校長自ら説明
- ③藤沢小学校 プロジェクター使用状況
- ④藤沢南小学校 保管場所使用状況の説明
- ⑤藤沢東小学校 プロジェクター使用状況



説明後に6年生習字授業参観プロジェクターの活用状況を視察。距離をとらなくても投影出

来るのでとても便利で画像も鮮明かつ光度も高いので体育館でも使用できるととても喜んで使用して頂き実際に現場での生の声を聞いて感動しました。

●委員長報告

＜青少年奉仕委員会＞ 一柳達朗委員長

2/11(火)にウエスタ川越で行われた「第14回ライラデー青少年指導妖精プログラム・インタラクティブ次期指導者講習会クロスプロモーション」にアクト小委員会委員長の後藤賢治さんと参加して来ました。県内の高校生とロータリアン合わせて170名程が集まり「SDGs時代におけるリーダーシップとは」について午前中は井澤氏が講師でSDGsカードゲームとディスカッション、午後は吉岡氏が講師で、レゴを使ってタワーを作り、これはどんなリーダーなのかを自分の考えを述べる等のディスカッションをして来ました。



SDGsは「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称で国連加盟193か国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた17の目標です。

世界の貧困撲滅や飢餓ゼロ、気候変動対策、グローバル・パートナーシップの活性化など将来自分達が直面する問題について、我々も一緒になって考えて行動して行かなければなりません。16～18歳の若い高校生達が今からこれらの問題について考え、話し合いをする。改めてSDGsに対して考える切っ掛けになりましたし、将来この若人たちの活躍が楽しみにもなりました。又この様な機会があれば可能な限り参加して行きたいなと思いました。

＜インタラクティブ＞ 後藤賢治会員

インタラクティブは石川会員がガバナーの時にライラが復活。そこから10年以上続いており、年の差があるのに参加しますと大変に刺激になります。



＜60周年記念誌＞ 馬路宏樹委員長

記念誌の作成の為、第51代会長から第60代会長の方には会長時代の随想の寄稿をお願い致します。当時の写真も併せてご提供ください。三月末日の締切りとなります。宜しくお願い致します。



＜出席報告＞ 吉岡信人委員長

会員数	出席数	出席率	前々回修正率
40名	23名	63.89%	81.08%

事前欠席連絡 5名

＜ニココBOX＞ 馬路宏樹SAA

★本日はよろしくお祈りします。

「坂本元彦様」

★坂本パストガバナー、茂木パストガバナーようこそ入間クラブへ

「滝沢文夫君、晝間和弘君、忽滑谷明君、馬路宏樹君、水村雅啓君、吉永章子君、細淵克則君、関谷永久君、友野政彦君、後藤賢治君、木下登君」

本日¥12,000 累計¥601,392

会員増強に関するディスカッション」

宮寺成人会員増強委員長



42名の会員でスタートし10月に西山さん、12月に上野さんが退会されました。西山さんは2年ほど欠席会員で、上野さんは10年ぐらいそうでした。退会防止策を今年の活動計画に入れましたが、具体的な行動をする前にこうなってしまう大変反省するところであります。また、2011年から2012年にかけて会長を拝命しました。

その年度のガバナーが立原さんで「ロータリーって何ですか?」と問われました。この問いに真正面から取り組まないうちに止めたい理由が発生したら、そうしてしまいそうな自分に立原さんが警鐘を鳴らしてくれた事を思い出しました。「このままではロータリーが無くなってしまう」との危機感があつたとガバナー訪問時に話されました。もう一度自分たちにとってロータリーとは何かを一緒に考えましょう。それが会員増強の原点です。

本日は会員を3つのグループに分け増強の可能性のある知り合いを探し紹介者と会員増強委員会、会長監事が協力して素早く対応することになりました。各グループが懇談内容を発表して例会を終えました。山岸会員の「ロータリークラブに入るときは声をかけられるのがきっかけなので、気軽に声をかけよう」との発表に納得し、一柳会員の工業団地等の関係者の知り合い6人の報告があり、吉沢会員から多業種にわたる9名の紹介をいただきました。なおこの3つのグループには石川パストガバナー、来賓の坂本元彦パストガバナー、茂木正パストガバナーも参加してくださいました。特に医学博士である坂本パストガバナーには医師の紹介は地元医師会長からの推薦が有効であるとのアドバイスをいただきました。いざというときにはしっかりと例会運営に協力してください、さすがロータリアンだなあと改めて素晴らしさを感じました。



■回覧、配布物

- ① ガバナー月信2月号
- ② 第8回いるま環境フェアへの御礼
- ③ 2020-2021年度ロータリー手帳申し込み
- ④ 4/18, 19地区大会出席表
- ⑤ 入間RC週報29号

発行 入間ロータリークラブ

- 事務所：〒358-0005 入間市宮前町1-10 繁田醤油(株)内 Tel.04-2964-1700 Fax.04-2965-5788
- Email iruma-rc@jupiter.plala.or.jp
- 例会場：丸広百貨店入間店6Fバンケットホール Tel.04-2963-1111
- 例会日：木曜日12:30~13:30 ■会報委員長：宮崎正文

